



ガバナー月信 Governor's Monthly Letter

VOL.
01

2022年7月号

Contents

ガバナーメッセージ	2-3
RI会長メッセージ	4
地区研修リーダー挨拶	5
直前ガバナー挨拶／地区代表幹事挨拶	6
前年度役員への御礼	7
2022-23年度組織図	8-9
ロータリー青少年交換 長期派遣学生募集要項	10
地区負担金明細表／ 地区関係資金 収支予算書(案)	11
月別公式訪問予定表(7月～12月)	12
地区行事日程(7月～12月)	13
ガバナー補佐紹介	14
特別コラム	15
地区大会予告広告	16



ロータリー国際大会(ヒューストン)にてジョーンズ会長ご夫妻と石川ガバナー



Rotary
District 2710



Governor's *Message*

新年度に向けて



国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度ガバナー

石川 良興



私は2022-23年度、国際ロータリー第2710地区のガバナーに就任しました徳山RCの石川良興（職業分類は内科医）です。どうぞよろしくお願ひいたします。徳山RCからは1974年高取利雄パストガバナーに次いで2人目のガバナーです。

2020年1月から日本での新型コロナウイルス患者の発生により、脇年度の半分と杉川年度の大半の行事を中止または縮小せざるを得ませんでした。歴代のガバナー、特に前2年間を参考にして新年度の方針を決める予定が、少ない情報で運営せざるを得なくなりました。昨年12月のGETS（ガバナーエレクト研修セミナー）、ロータリー研究会、と今年1月オーランドでの国際協議会は急遽中止となり、2月に9日間の国際協議会がZOOMで開催され受講して、ガバナーとしての資格が得られました。3月の会長エレクト研修セミナーもコロナまん延防止等重点措置が解除されない中、急遽バーチャルでの開催となりました。5月の地区研修・協議会が広島国際会議場で開催出来たことは感慨深いものでした。

本年度の国際ロータリー会長ジェニファージョーンズ氏は、カナダのワインザー・ローズランドRC所属で、テーマは『IMAGINE ROTARY』

です。今日の世界は、ロータリーが創設された1905年の世界と同じではありません、人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによって繋がりや奉仕の新たな機会が生まれています。しかし不变なのは、『親睦 高潔性

多様性 奉仕 リーダーシップ』です。過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織にするだけでなく、繁栄させなければなりません。

2019年にはロータリービジョン声明『私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています』が決議され、国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するために、今後5年間の活動を方向つける4つの優先事項が定めされました。その実現のためにはDiversity·Equity·Inclusionへのロータリーコミットメントが不可欠であると昨年決められました。また未来形成委員会からは現在のガバナンス体制では ロータリーは衰退するという判断のもとに変革の提案がなされています。

ここ数年ロータリーは変化（Eクラブの誕生、RLIの導入、衛星クラブの誕生、My Rotaryの導入、環境問題、RAC等）しています。RI会長は世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとし「昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです。」と。

私は地区ガバナー信条を『人生100年時代に向けて、健康寿命を伸ばそう。

～がん・生活習慣病の予防～をImagineしましょう!』としました。

地区運営方針は、

- ①健康寿命を延伸することにより、
- ②5大奉仕と7つの重点分野（新たに環境問題）を遂行する。
- ③そのために必要な財団支援を行い、

- ④社会に貢献し、会員自身の成長と会員相互の親睦を育み
- ⑤ロータリーの公共イメージを高める
- ⑥世間からロータリーが広く認識されることにより会員の増強を図りたい。

この項目を理解しIMAGINEしていただき、各グループ、クラブ、委員会においては、国際ロータリーの活動の指針であるDEIを毎回全員で討議し、地区とクラブに合った意識改革と問題点を分析し、改善すべき事項は実行をしていただきたい。

国際協議会中に東南アジアのGEからは日本の衰退を憂慮されました。その国の国力を測る一つの根拠がロータリアンの数と財団への寄付金額と奉仕活動だと彼らは言います。2020-21年度各国のロータリー財団寄付金総額は、上位からアメリカ188,433千\$、韓国22,688千\$、インド22,388千\$、日本17,174千\$、台湾14,832千\$です。韓国には遠く及ばず、台湾にも抜かれそうです。陰徳の美学と言っても現在の世界では通用しなくなっています。財団はロータリーの心臓だとも言われています。公共イメージの向上も見直さなければなりません。

会員の減少はコロナ禍による経済的な理由は2割で、8割はクラブの活動がなく、失望して辞めているとのデーターもあります。奉仕活動を活発にし、会員増強と退会防止を図りましょう。Jones会長は『インクルージョンこそが会員増強のカギとなる』とも表明しました。

RI会長テーマ及びガバナー信条を知っていたく為に12名のAGとDEI(出会い)の会を定期的にZoom開催し、またGEを囲む会も12グループ全て終わりました。7月からは会員と共にクラブを活性化するため1年間、IMAGINE(想像)して未来に向けて大きな夢と希望を持ち、小さなことから、出来ることから創造(挑戦)しましょう。

改革には必ず抵抗があります。勇気を出して立ち上がりましょう!

7月1日時計の針は動き出しました、素晴らしい1年になることを願っています。

ガバナー略歴	
氏名	いしかわ よしおき 石川 良興
所属クラブ	徳山ロータリークラブ
生年月日	1942年12月2日
職業分類	内科医
学歴	1967年 山口県立医科大学卒業
職歴	<p>1968年4月 山口大学医学部第2内科入局</p> <p>1973年12月 医療法人イオキ会理事長 ～2010年3月 兼徳山内科クリニック院長</p> <p>2010年4月 医療法人イオキ会 ～現在 徳山クリニック名誉院長</p> <p>2012年8月 社会福祉法人栗屋福祉会理事長 ～2021年6月</p> <p>2014年2月 社会福祉法人 ～2021年1月 栗屋福祉会くりや苑施設長</p> <p>2021年7月 社会福祉法人栗屋福祉会会长 ～現在</p>
主公職	<p>1995年4月 徳山医師会副会長 ～1999年</p> <p>2018年7月 周南市 ～現在 高齢者保健福祉推進会議委員</p>
ロータリー歴	<p>2010年7月2日 徳山ロータリークラブ入会</p> <p>2016-17年度 徳山ロータリークラブ会長 メジャードナーLevel 4 ベネファクター 米山功労者第52回メジャードナー</p>
賞罰	<p>1996年9月 紺綬褒章</p> <p>2016年/2017年/ 2019年 ロータリー財団地区奉仕賞</p> <p>2016年 山口県教育功労者表彰</p>



Chairman's *Message*

想像してください、
私たちがベストを尽くせる世界を。
私たちは毎朝目覚めるとき、
その世界に変化をもたらせると
知っています

ジョーンズ氏は、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

自身の体験から、昨年アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガン人平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれ、「ロータリーの不思議な力(magic of Rotary)」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡し、1日も経たないうちに、その活動家は退避者リストに加えられ、ヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができたと話しました。

果たしがいのある責任を 会員が担えるように

ジョーンズ氏は、積極的な参加こそが会員維持にとって重要であり、会員に果たしがいのある責任を与えることが必要だと述べています。

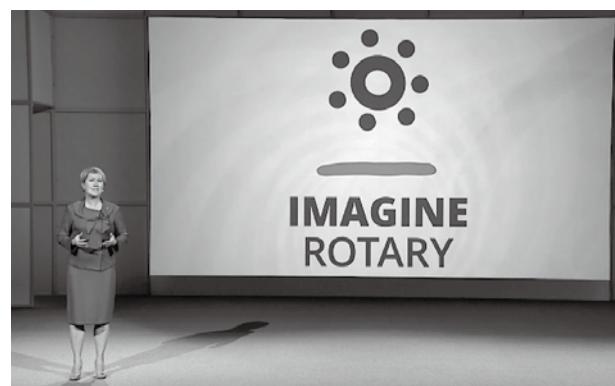
ロータリーでの参加型奉仕、人間的成长、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。ロータリーは、繋がりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップをつくり出し、それをあらゆるレベルで行うことができるとして、「私たちには皆、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです」、ポリオの根絶や平和の

2022-23年度
国際ロータリー会長
**ジェニファー
E. ジョーンズ**
ウインザーローズランド・
ロータリークラブ
(カナダ、オンタリオ州)



実現といった大きな夢を抱くなら、「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、次のように締めくくりました。

「昨日のことを
イマジン(想像)する人はいません。
それは未来を描くことです」



●ジョーンズ氏と2022-23年度会長テーマ

テーマロゴは、環で人々の繋がりを、周りの点で人々を表すと同時にロータリーの7つの重点分野を、その下の緑色の線で会員にとって物事を成し遂げる時に使う道具を表しています。ロゴの3色(紫、緑、白)で、多様性、公平さ、インクルージョン(DEI-Diversity, Equity, Inclusion)を強調し、同時に「紫-ポリオ、緑-環境、白-平和」を表現しています。公式行事の服装には、このうち1色でも使って、特別な繋がりが持てるようにして欲しいと述べています。

2022年国際協議会テーマ講演より、石川ガバナー抜粋

地区研修リーダー挨拶

今年度の地区研修リーダーを仰せつかりましたので就任のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスによる感染症が発見されはや3年目に入っています。感染拡大が全世界に蔓延し世界のガバナーエレクトが一堂に会し研修しガバナーへの承認を得る「国際協議会」も3年間にわたってリモートでの開催となりました。更に2月24日からのロシアのウクライナ侵攻というロータリアンの最大の願いである「紛争の予防、平和の構築」という祈りも踏みにじられ、多くの罪もない人びとが亡くなられ、ケガをされました。もちろん国際ロータリーも手をこまねいているばかりではなくウクライナ難民支援を中心とした募金活動を開始しました。ウクライナ国内のロータリークラブやポーランドを始め周辺国のロータリークラブが手を携えて支援にあたっています。ここに新型コロナ感染症で亡くなった方、後遺症で苦しんでいる方、ウクライナ紛争でなくなった方、けがをされた方々に対し謹んでお悔やみを申し上げます。又ウクライナ支援寄付に参加して下さったロータリアンの方々に深く感謝を申し上げます。

さて地区研修リーダーの役割はガバナーとガバナーエレクトがクラブと地区的指導者を研修し、ロータリアンに継続的教育を提供するのを支援します。わが地区における研修では、ガバナーエレクトが地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー(PETS)、地区研修・協議会を招集し、その他の研修・リーダーシップ育成プログラムを必要に応じて

国際ロータリー
 第2710地区
 2022-23年度
 地区研修リーダー

吉原 久司



招集します。

当年度のジェニファー・ジョーンズRI会長の今年度のテーマは「イマジン ロータリー」です。”想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めると、その世界に変化をもたらされると知っています”そして”昨日のことを、イマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです”と締めくくられました。それを受け石川ガバナーは信条として「人生100年時代に向けて、健康寿命を延ばそう」～がん・生活習慣病の予防～とされました。重点運営方針に①ガバナー信条、②会員増強・退会防止、③DEI (多様性・公平さ・インクルージョン)に取り組むとあります。このDEIについて先日のクラブ活性化セミナー2022の際に佐藤芳郎RI理事が言われた「だれ一人取り残さない社会をめざそう」の言葉がスゥ～と心に入りました。

最後に国際ロータリーが大きく変わろうとしています。①地区やガバナー制度の廃止 ②単年度制度から複数年度への変更 ③地域リーダーの廃止、と訳が分からず心配するばかりです。2022年規定審議会では少しトーンダウンしましたがニュージーランド周辺地区とアイスランド周辺地区2地区だけでのパイロット地区的スタートが承認されたようです。その後の新しい情報が出ていないので不気味な感じがしますが、私たち地域・地区リーダーは肯定的に解釈して皆様に説明が出来るようにしていかなければと考えています。



直前ガバナー挨拶

石川年度が始まるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。2021-22年度は、コロナ禍の影響が大きく残った中での活動となりましたが、各クラブの皆様や地区の役員の皆様のお陰で、当初予定しておりました行事や事業は延期や開催形態を工夫したりして頂き、多くの事業が実施出来ました事に対して、先ずもって心より御礼を申し上げます。

2022-23年度RI会長ジェニファー・ジョーンズ氏は「IMAGINE ROTARY」とテーマを定め、「世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現の為にロータリーの力と繋がりを

国際ロータリー
第2710地区
2021-22年度ガバナー

杉川 聰



生かすよう」と呼び掛けいらっしゃいます。また、国際ロータリーで初めての女性会長となられますので、ロータリー会員基盤の30%を女性にすると言う目標にも言及されました。

石川年度が、ウイズコロナ時代に大きな夢を描き、ロータリーらしい活動を活発に展開して頂き、女性会員にも多く入会して頂き、充実した1年の活動となっていきます事を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

地区代表幹事挨拶

そうですIMAGINEはジョンレノンのイマジンとは違います。

1997年に入会したから25年もお世話になっております。

クラブ会長はもちろん幹事も二回ほどやりましたが、これは楽しかった。地区の仕事では、ガバナー補佐幹事でのお手伝い。ガバナーは諒訪さんと大之木さん。これはこれで面白かったですし、勉強させていただきました。国際大会は2004年の大阪に行きました。実は学生時代に東京大会のお世話をさせて頂き、ロータリーが身近に感じられるようになりました。1978年5月東京代々木の体育館での開会式。約40000人もの

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
地区代表幹事

福谷 正道



参加者が世界中から集まり、会議にレセプション、夜はダンスパーティーでした。優雅で華やかで学生でした私にとってはとてもうらやましい世界でした。

40歳過ぎて入会を許され、それ以来、多くの方との親睦や奉仕の機会を与えて頂きました。

その一部でも地区にお返しえればと、一年間迷惑でしうが付き合ってください。

RIの見据える世界への奉仕も必要でしょうが、国際ロータリー第2710地区3000余名のロータリアンのために

直前ガバナー及び 地区役員の皆様への感謝

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度ガバナー
石川 良興



杉川聰ガバナー並びに地区役員の皆様、大変お世話になりました。2020年1月に日本でコロナウイルス患者が発生すると同時に感染力が強く、政府は2月1日指定伝染病に閣議決定しました。ガバナーエレクトの9月、10月の研修を初め各種の委員会は中止またはバーチャルで行われました。2021年2月の国際協議会も、3月のPETS、4月の地区研修協議会もバーチャルに変更して、またコロナ感染が比較的落ち着いた例年より早い2~3月に「ガバナーエレクトを囲む会」を開催するなどご苦労の多い中、冷静に分析されての決断で迎えた7月でしたが、コロナウイルスは次々と変異を6波も繰り返し、感染力を強めて日本全国を恐怖に陥れた1年度でした。

全く先が見えない状況での船出でしたが、杉川ガバナーは「みんなのためになるかどうか。未来のためになるかどうか。」～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう!!を信条として、日本は多様性を認め合う社会になっていかないといけない、女性、高齢者だけに留まらず、障害者、外国人等多様性を認め合い、一緒に支え合っていかないといけないと述べられ、毎月ガバナー月信の表紙と巻頭特集『Diversity』を企画されました。今までにないIMAGINEの先取りでした。

また地区方針では、

- ・地区委員会の在り方、行事の在り方、組織等を見直す。
- ・会員基盤の強化:会員数の増加と会員数の維持・退会防止には柔軟な対応。
- ・クラブのDXの推進支援:Zoomなどを活用し、例会や会議などの対応力強化。
- ・ロータリー奉仕デー推進支援、他団体との連携
- ・ロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力強化。
- ・Diversityの理解を深める卓話の実施等にお力を發揮されました。

地区大会は10月にバーチャルで、会長幹事会とゴルフ大会は2022年5月に分けての開催など苦渋の選択と大変なご苦労をされたとお察しいたします。ガバナー公式訪問ではこれらのガバナー方針を精力的にクラブ会員に伝えられ、各クラブもそれを受けて、コロナ禍では最大限の活動をされたと思います。コロナ禍で、出来なくなつた事も沢山あったでしょうが、それ以上に記憶に残る一年であったろうと思います。

杉川直前ガバナー及び地区役員の皆様、本当にご苦労様でした。皆様の今後のご活躍とご健勝並びに広島西南ロータリークラブのご発展をお祈り申し上げます。



Rotary
District 2710



国際ロータリー

RI会長

ジェニファー E. ジョーンズ ウィンザー・ローズランド RC

石川 良興

国際大会推進委員会 委員長　　晝田 真三	ガバナーエレクト 井内 康輝	地区諮問委員会 PG 元RI理事　松本 卓臣　福山 PG 天野 肇　福山 PG 西村 栄時　岩国西 PG 新田 薫　山口南 PG 松本 茂太郎　福山 PG 金子 信　萩 PG 謙訪 昭登　広島西 PG 岡田 幹矢　周南西 PG 前田 茂　三次 PG 田村 泰三　柳井 PG 大之木 精二　呉 PG 金子 克也　福山南 PG 東 良輝　宇部西 PG 田原 榮一　広島中央 PG 藤中 秀幸　岩国中央 PG 吉原 久司　尾道 PG 晝田 真三　福山 PG 脇 正典　防府 PG 杉川 聰　広島西南 GE 井内 康輝　広島南 GN 上田 文雄　岩国
地区表彰 選考委員会 委員長　　晝田 真三 委員　　脇 正典 委員　　杉川 聰 委員　　井内 康輝	次期研修リーダー 晝田 真三	
地区拡大委員会 委員長　　晝田 真三 委員　　脇 正典 委員　　杉川 聰	危機管理委員会 カウンセラー　晝田 真三 委員長　　杉川 聰 委員　　石川 良興 委員　　井内 康輝 委員　　上田 文雄 委員　　危機管理規定による	
地区事務局運営委員会 委員長　　金子 信 委員　　藤中 秀幸 委員　　吉原 久司 委員　　石川 良興 委員　　井内 康輝 委員　　上田 文雄 委員　　事務局運営規定による	ガバナー指名委員会 委員長　　藤中 秀幸 委員　　吉原 久司 委員　　晝田 真三 委員　　脇 正典 委員　　杉川 聰	
米山学友会 会長　　福山 周	審議会委員会 委員長　　田村 泰三 副委員長　前田 茂 委員　　大之木 精二	戦略計画委員会 委員長　　藤中 秀幸 副委員長　吉原 久司 委員　　晝田 真三 委員　　脇 正典 委員　　杉川 聰 委員　　井内 康輝 委員　　上田 文雄
ロータリー財団学友会 会長　　石神 輝雄		
青少年交換学友会 会長　　中澤 裕基		

クラブ管理運営委員会 カウンセラー　脇 正典 (全般) 河野 正幸 ② 徳山 高田 諭 ① 広島南 山下 哲夫 ③ 広島西南	公共イメージ委員会 カウンセラー　前田 茂 (全般) 高田 慎二 ② 徳山セントラル 越智 基浩 ① 広島南 田中 朋博 ③ 広島西南	会員増強委員会 カウンセラー　西村 栄時 (全般) 海田 和幸 ② 光 前川 拓也 ① 広島南 佐藤 克則 ③ 広島西南	奉仕 (全般) カウンセラー 岡崎 昌子 ② 徳山
	IT 委員会 赤穴 治 ② 徳山セントラル 前田 政登己 ① 広島南 遠崎 秀一 ③ 広島西南	ロータリー情報委員会 龍角 信夫 ② 光 高田 耕基 ① 広島南 梶本 尚揮 ③ 広島西南	職業奉仕委員会 山田 正敏 ② 徳山東 山根 康嗣 ① 広島南 佐古 雄司 ③ 広島西南
	雑誌[ロータリーの友]委員会 戸倉 茂雄 ② 徳山 山内 恭輔 ① 広島南 橋本 幸範 ③ 広島西南		社会奉仕委員会 加茂 孝 ② 徳山東 久保田 育造 ① 広島南 渡邊 英晶 ③ 広島廿日市
	がん予防推進委員会 カウンセラー　田原 榮一 委員長　　杉山 知行　防府 事務局　　藤村 欣吾　広島中央 委員　　林 弘人　下関 委員　　篠崎 文彦　宇部西 委員　　津田 廣文　徳山セントラル 委員　　藤本 俊文　岩国西 委員　　廣川 裕　広島東	国際奉仕委員会 平村 紀夫 ② 周南西 真部 哲 ① 広島南 寺本 真司 ③ 広島西南	青少年奉仕委員会 中野 譲 ② 徳山 川村 勝彦 ① 広島南 三宅 陽一郎 ③ 広島西南



ガバナー

徳山RC

RI理事

佐藤 芳郎 岡山南RC

地区研修リーダー		
吉原 久司		
地区研修委員会		
委員長 吉原 久司		
副委員長 三浦 靖彦 徳山		
PETS		
地区チーム研修セミナー		
地区研修・協議会		
RLI 委員会		
委員長 中川 筆之 三次		
地区会計		
会計長 三浦 靖彦 徳山		
地区会計監査		
金子 克也		
地区財務委員会		
カウンセラー 東 良輝		
三浦 靖彦 ②徳山		
中野 徹 ①広島南		
室崎 雅宣 ③広島西南		

ガバナー補佐		
G1 富永 洋一	下関	
G2 藤里 隆	宇部東	
G3 田中 信治	防府	
G4 続木 石爝	周南西	
G5 藤麻 一三	柳井西	
G6 古谷 幸一	広島陵北	
G7 香川 基吉	広島西	
G8 廣幡 勝祐	西条	
G9 吉田 大造	尾道	
G10 中居 瞳博	府中	
G11 柳井 誠治	福山南	
G12 奥田 伸吾	吉舎	
72RC		
IM		
地区大会実行委員会		
大会実行委員長 竹村 恭典	徳山	
大会副実行委員長 近森 隆宏	徳山	
大会副実行委員長 原田 康宏	周南西	
大会幹事 中村 穀一郎	徳山	
ホストクラブ 徳山RC		
コホストクラブ 光RC 周南西RC		
	徳山セントラルRC	
	徳山東RC	
月信編集委員会		
編集委員長 橋野 成正	徳山	
副編集委員長 正岡 道啓	徳山	
編集委員 林 靖彦	徳山	
編集委員 石丸 秀宣	徳山	
編集委員 山岡 達	徳山	
編集委員 光井 博幸	徳山	

地区幹事		
代表幹事 福谷 正道	徳山	
副代表幹事 藤村 哲一	徳山	
副代表幹事 河野 正幸	徳山	
副代表幹事 岡崎 昌子	徳山	
副代表幹事 竹村 恭典	徳山	
地区会計長 三浦 靖彦	徳山	
地区幹事 海田 和幸	光	
地区幹事 橋野 成正	徳山	
地区幹事 龍角 信夫	光	
地区幹事 高田 慎二	徳山セントラル	
地区幹事 赤穴 治	徳山セントラル	
地区幹事 戸倉 茂雄	徳山	
地区幹事 山田 正敏	徳山東	
地区幹事 加茂 孝	徳山東	
地区幹事 平村 紀夫	周南西	
地区幹事 中野 謙	徳山	
地区幹事 松村 佳成	徳山	
地区幹事 堀 信明	徳山	
地区幹事 赤松 泰城	徳山	
地区幹事 京瀧 崇久	周南西	

地区事務局		
事務局長 藤村 哲一	徳山	
事務局員 岡崎 由美		
事務局員 布施 美佐子		
事務局員 三原 生美		

プロジェクト委員会		
畠田 真三		
竹内 徳将 ①広島南		
岡本 優明 ③広島西南		

ロータリー財団委員会		
カウンセラー 藤中 秀幸		
委員長 山本 清	吳南	
資金推進小委員長 三宅 浩史	下関中央	
補助金小委員長 松井 敏	広島	
VTT小委員長 三吉 孝治	福山南	
奨学金・学友小委員長 松本 治彦	宇部西	
資金管理小委員長 古澤 宰治	広島中央	
ボリオプラス小委員長 蔵清 正一	周南西	
	尾道	
	神原 宏尚	福山
	白石 民彦	防府
	佐藤 二郎	広島西南
	明山 晃映	三次
	赤松 泰城	徳山
	田中 伸	広島南

米山記念奨学会委員会		
カウンセラー 杉川 聰		
委員長 澤田 健規	防府	
副委員長 清水 秀樹	尾道	
委員 長場 誠	広島中央	
委員 西本 守利	岩国中央	
委員 岡本 俊雄	広島西南	
委員 堀 信明	徳山	
委員 廣田 昭	広島南	

青少年交換委員会		
委員長 京瀧 崇久	周南西	
委員 河田 将人	福山	
委員 岩城 淳	防府	
委員 田中 健志	広島西	
委員 上野 充憲	広島南	

ロータリー財団監査委員会		
カウンセラー 吉原 久司		
	森本 洋一	岩国中央



国際ロータリー第2710地区 2023-24年度

ロータリー青少年交換 長期派遣学生募集要項

国際的な交換留学を通して、文化交流による世界理解を深める高校生対象のプログラムです。
心身ともに健全でロータリーの国際親善大使としてふさわしい高校生を募集します。

■留学先	アメリカ・フランス・カナダ その他(希望を考慮します)
■派遣期間	2023年8月から約11か月
■募集人数	4~5名
■派遣先での生活	留学先のロータリークラブの会員家族またはロータリークラブに選ばれた家族がホストファミリーとなって留学生活を支援します。原則として3ヶ月ごとに異なる家族の一員となって、高校に通学したり、ロータリークラブの行事に参加してもらいます。
■費用負担	往復航空正規運賃及び渡航手続き、各種保険料、出発前研修費用等の諸費用及び若干の所持品は自己負担ですが、海外における滞在費と学費は受入側が負担します。 来日交換学生の費用は当地区及び受入となるロータリークラブが負担します。
■応募資格と条件	以下の資格及び条件を満たしていることが必要です。 A) 国際ロータリー第2710地区(広島県・山口県)内に居住またはその地区の高校に在学(又は在学予定)し、2005年4月2日~2008年4月1日に生まれた心身ともに健康な男女。 B) 保護者の承認があり、且つ通学する学校長及び区域のロータリークラブ会長の推薦が得られる者(ロータリアンの子女でも可)。 C) 学業の成績が一定水準以上の者で、海外生活に積極的に参加する意欲のある者。 D) 応募者の通学している高校には、原則として来日交換学生を受け入れていただきます。 E) 派遣国の希望には出来るだけ沿うように努力しますが、最終的にはこちらの決定に従っていただきます。 F) ロータリーがロータリー青少年交換活動に必要と判断した場合、個人情報(氏名・学校名・写真)を地区ホームページ等に開示することを了承いただきます。
■申込方法	A) 居住地区内のロータリークラブに応募したい旨をご連絡ください。 B) ロータリークラブより応募の許可を受けた後、必要書類(①青少年交換派遣申込書②高等学校長推薦状③ロータリー青少年交換長期プログラムのための申請書④その他要請のあった書類)を揃え、ロータリークラブへご提出ください。ご提出いただいた書類は、ロータリークラブを経由して国際ロータリー第2710地区事務局へ提出されます。 ※申請書類は http://ri2710.com/data/appli からもダウンロード可能です。 ※高等学校長推薦状には、必ず校長先生ご本人の署名をいただいてください。 ※申請書類はコピーし、控えとして保管してください。
■応募締切	推薦ロータリークラブ経由で、 2022年8月31日(水) 必着で国際ロータリー第2710地区事務局へご提出ください。
■選考方法	書類選考、英語力テスト、面接(本人及び保護者)を行います。 面接日は 2022年10月10日(月・祝) を予定しています。
■合格発表	試験終了後2週間以内に推薦ロータリークラブ会長宛に通知します。
■研修会の開催	合格者は出発までに数回の研修会(オリエンテーション)に参加する義務があります。
■注意事項	<ul style="list-style-type: none">・合格者は当地区より受入地区に推薦され、相手地区の受入保証を得てはじめて正式に派遣学生として決定されます。また、合格者の派遣ロータリークラブは同時に来日交換学生の受入ロータリークラブになる義務が生じます。・ビザ申請手続や予防接種等については合格者本人(及び保護者)で準備してください。・留学前に相手地区より直接英文のメールが届きますので、その都度対応してください。・緊急事態(災害や新型コロナウイルス感染症等の疾病拡大等)により、実施中止もしくは留学途中での早期帰国になることがありますのでご了承ください。

国際ロータリー第2710地区 2022-23年度

地区負担金 明細表

	年間(一人当り)	前期	後期
(1) 地区関係負担金			
地区運営関係費	10,000	5,000	5,000
研修関係費	4,400	2,200	2,200
各種委員会奉仕活動費	5,000	2,500	2,500
地区大会分担金	6,300	6,300	
(2) ロータリー関係負担金			
ガバナー会連絡会議負担金	200	100	100
ロータリー文庫運営協力金	200	100	100
RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構) 維持協力負担金	200	100	100
合 計	26,300	16,300	10,000

【注】地区運営関係費、研修関係費、各種委員会奉仕活動費、ガバナー会連絡会議負担金、ロータリー文庫運営協力金、RIJYEM維持協力負担金については、前期は7月1日現在の会員数、後期は1月1日現在の会員数により計算する。地区大会分担金については7月1日現在の会員数により計算する。

地区関係資金 収支予算書(案)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(1) 地区関係負担金			
地区運営関係費	31,000,000	地区運営関係費	32,400,000
研修関係費	13,640,000	研修関係費	13,640,000
各種委員会奉仕活動費	15,500,000	各種委員会奉仕活動費	15,500,000
地区大会分担金	19,530,000	地区大会分担金	19,530,000
RIJYEM 補助金	1,400,000		
小 計①	81,070,000	小 計①	81,070,000
(2) ロータリー関係負担金			
ガバナー会連絡会議負担金	620,000	ガバナー会連絡会議負担金	620,000
ロータリー文庫運営協力金	620,000	ロータリー文庫運営協力金	620,000
RIJYEM(国際ロータリー 日本青少年交換多地区合同 機構)維持協力負担金	620,000	RIJYEM(国際ロータリー 日本青少年交換多地区合同 機構)維持協力負担金	620,000
小 計②	1,860,000	小 計②	1,860,000
合 計(①+②)	82,930,000	合 計(①+②)	82,930,000

会員数:3,100人で試算



2022-23年度 公式訪問予定表

7月

曜	G	クラブ名
11	月	7 広島中央
14	木	7 広島西
19	火	6 広島
20	水	3 山口
21	木	12 三次
22	金	5 岩国西
26	火	4 徳山 4 周南西 合同
28	木	11 福山南
29	金	7 広島城南

9月

曜	G	クラブ名
1	木	2 萩
2	金	3 山口南
6	火	6 大竹
7	水	10 福山東 10 福山REC2710
8	木	6 広島北
12	月	3 防府 3 防府南 合同 3 防府北 合同
14	水	9 竹原 9 広島空港 合同
16	金	9 尾道 9 尾道東 合同
20	火	12 庄原
21	水	4 徳山東
22	木	9 因島
27	火	8 東広島 8 東広島21 合同

11月

曜	G	クラブ名
1	火	2 美祢
8	火	1 長門
15	火	2 宇部西

8月

曜	G	クラブ名
1	月	1 下関 1 下関西 合同 1 下関北 合同
2	火	9 三原
4	木	6 広島陵北 6 広島安佐 合同
8	月	10 福山 10 福山丸之内 合同
9	火	6 広島安芸
18	木	1 下関東 1 下関中央 合同
19	金	7 広島南
22	月	7 広島東南
23	火	12 吉舎
24	水	5 岩国 5 岩国中央 合同
25	木	8 吳 8 吳東 合同
29	月	11 松永 11 福山赤坂 合同
30	火	10 府中 10 鞆の浦 合同

10月

曜	G	クラブ名
3	月	12 三次中央
4	火	8 吳南 8 江田島 合同
5	水	2 小野田
6	木	8 西条
11	火	11 福山西
12	水	6 広島東
18	火	3 山口県央
19	水	12 東城
20	木	2 宇部 2 宇部東 合同
21	金	11 福山北
24	月	7 広島西南 7 広島廿日市 合同
25	火	2 萩東
27	木	5 柳井 5 柳井西 合同
31	月	4 光 4 徳山セントラル

国際ロータリー第2710地区 → 主要日程[2022年7月~12月]

日 程	曜日	開 催 行 事	場 所
2022 7月 1日 金		第1回ガバナー会議	グランドプリンスホテル高輪
2022 7月 1日 金		ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル高輪
2022 7月 1日 金		ロータリーの友委員会合同会議・地区代表委員会議	Zoom
2022 7月 7日 木		第1回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
2022 7月 10日 日		RI第3地域戦略計画推進セミナー	神戸ポートピアホテル
2022 7月30日 土	中止	インターアクト地区大会 7/31(日)まで	担当:山陽女学園高等部IAC 広島廿日市RC
2022 8月19日 金		米山学校説明会	ホテルグランヴィア広島
2022 8月28日 日	中止	地区・クラブ活性化セミナー	ホテルグランヴィア広島
2022 9月 5日 月		第1回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS) 9/6(火)まで	グランドプリンスホテル高輪
2022 9月 7日 水		2023-24年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	グランドプリンスホテル高輪
2022 9月10日 土		徳山東RC創立55周年記念式典	遠石会館
2022 9月29日 木		第2回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
2022 10月 2日 日		第1回ガバナー補佐会議 井内年度	ホテルグランヴィア広島
2022 10月10日 月・祝		青少年交換派遣学生選考会	ホテルグランヴィア広島
2022 10月14日 金		第2710地区 地区大会 記念ゴルフ大会	周南カントリー倶楽部
2022 10月15日 土		第2710地区 地区大会 1日目	ホテルサンルート徳山
2022 10月16日 日		第2710地区 地区大会 2日目	周南市文化会館
2022 11月 6日 日		米山カウンセラーワークshop	ホテルグランヴィア広島
2022 11月 6日 日		米山面接官オリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
2022 11月13日 日		下関RC創立70周年記念式典	シーモールパレス
2022 11月17日 木		ロータリーの友委員会合同会議・地区代表委員会議	Zoom
2022 11月19日 土		ロータリー財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル
2022 11月20日 日		第2回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	神戸ポートピアホテル
2022 11月20日 日		ガバナーノミニー研修セミナー(GNTS)	神戸ポートピアホテル
2022 11月20日 日		メジャードナー午餐会	神戸ポートピアホテル
2022 11月20日 日		第2回ガバナー会議	神戸ポートピアホテル
2022 11月20日 日		RI会長ご夫妻・TRF管理委員長歓迎晩餐会	神戸ポートピアホテル
2022 11月21日 月		第51回ロータリー研究会 11/22(火)まで	神戸ポートピアホテル
2022 11月27日 日		第3回ガバナー補佐会議 石川年度	ホテルグランヴィア広島
2022 12月 3日 土		ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA) 12/4(日)まで	防府市地域交流センター
2022 12月10日 土		広島修道大学ひろしま協創IAC創立50周年	広島修道大学ひろしま協創 中学校・高等学校
2022 12月11日 日		第2回ガバナー補佐会議 井内年度	ホテルグランヴィア広島
2022 12月15日 木		第3回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
2022 12月17日 土		青少年交換派遣学生オリエンテーション・クリスマス会	ホテルグランヴィア広島



Rotary
District 2710



2022-23年度 ガバナー補佐

Group 1
グループ

- ・長門
- ・下関
- ・下関中央
- ・下関東
- ・下関北
- ・下関西

トミナガ ヨウイチ
下関RC 富永 洋一



Group 2
グループ

- ・萩
- ・萩東
- ・美祢
- ・小野田
- ・宇部
- ・宇部東
- ・宇部西

フジサト タカシ
宇部東RC 藤里 隆



Group 3
グループ

- ・防府
- ・防府北
- ・防府南
- ・山口
- ・山口県央
- ・山口南

タナカ ノブハル
防府RC 田中 信治



Group 4
グループ

- ・光
- ・周南西
- ・徳山
- ・徳山セントラル
- ・徳山東

ツヅキ イシテル
周南西RC 続木 石燭



Group 5
グループ

- ・岩国
- ・岩国中央
- ・岩国西
- ・柳井
- ・柳井西

フジマ イチゾウ
柳井西RC 藤麻 一三



Group 6
グループ

- ・広島
- ・広島安芸
- ・広島安佐
- ・広島東
- ・広島北
- ・広島陵北
- ・大竹

フルタニ コウイチ
広島陵北RC 古谷 幸一



Group 7
グループ

- ・広島中央
- ・広島廿日市
- ・広島城南
- ・広島南
- ・広島東南
- ・広島西南
- ・広島西

カガワ モトヨシ
広島西RC 香川 基吉



Group 8
グループ

- ・江田島
- ・東広島
- ・東広島21
- ・呉
- ・呉東
- ・呉南
- ・西条

ヒロハタ マサヒロ
西条RC 廣幡 勝祐



Group 9
グループ

- ・広島空港
- ・因島
- ・三原
- ・尾道
- ・尾道東
- ・竹原

ヨシダ ダイゾウ
尾道RC 吉田 大造



Group 10
グループ

- ・府中
- ・福山
- ・福山東
- ・福山丸之内
- ・鞆の浦
- ・福山ロータリーEクラブ2710

ナカイ ムツヒロ
府中RC 中居 瞳博



Group 11
グループ

- ・福山赤坂
- ・福山北
- ・福山南
- ・福山西
- ・松永

ヤナイ セイジ
福山南RC 柳井 誠治



Group 12
グループ

- ・吉舎
- ・三次
- ・三次中央
- ・庄原
- ・東城

オクダ シンゴ
吉舎RC 奥田 伸吾



Monthly Letter
Column
特別コラム

がん予防推進委員会 シリーズ・第1回

「人生100年時代に向けて、
健康寿命を延ばそう」
～がん・生活習慣病の予防～

お話を始めるにあたり、まずがん予防推進委員会のご紹介をさせて戴きたいと思います。がん死亡率は、我国では1980年代に脳卒中にかわり死因の第一位になって以来上昇し続けており、現在2人に1人ががんに罹患し、3~4人に1人ががんで死亡する事態となっています。団塊の世代がより高齢となる2025年頃には、この傾向はさらに強まる事が予想されています。世界を見渡しても、先進国に於いて状況は大同小異でありましょうし、また若い国々についても遠からず同じような状況になり得るであろう事は十分予想されます。

この件の重要性を取り上げ、田原栄一当委員会カウンセラーが2016年ガバナー就任時に、第一回がん予防推進委員会が発足しました。その3年間の立派な成果は2019年12月のロータリーの友にも掲載されました。この活動の重要性とその継続が必要な事に強い関心を持ち続けておられる田原PGの熱意で、一年間のプランクはありましたが2020年脇正典ガバナー年度からさらに3年間の期間でがん予防推進委員会が再発足し、現在活動中です。

活動の継続と実績は、まず日本国内でのがん予防のロータリーの地区モデルとなり得ます。そしてそれは国際ロータリーに関しても、重要分野である「疾病の予防と治療」に於いてポリオ根絶後の、そしてまた新型コロナウィルス感染症対応が圧倒的に暫時続いた後の、持続する長期の新たな主要目標になり得る可能性をも持っているものと考えます。これらの思いは、新委員会が再発足当初の壮大な目標、願いでありました。一応予想はしていたものの、新型コロナウィルスの

国際ロータリー
第2710地区
2020-23年度
がん予防推進委員会
委員長

杉山 知行

防府RC



パンデミックがあまりに圧倒的でかつ長きに渡り、ロータリー自体の会合も制約を受ける中、当委員会の活動も十分とは言えず、「感染症という疾病的予防と治療」の重大さを改めて重々認識した次第です。

このような中、石川良興ガバナーが2月当委員会へ自ら特別講演に参加下さり、表題に示したガバナー信条に関して熱弁され、当委員会からその実現に中心となって活動してくれと強く要望されました。それは当委員会の中核問題である「がん」はもちろんのこと、より拡がったとでも言うべき生活習慣病予防の観点からも問題をとらえて、健康寿命を延ばそうという事でありましょう。当委員会としても喜ばしくかつ異論なく、共に頑張って参りましょうという事になりました。

その具体的な行動として、ガバナー月信に毎号、がん予防推進委員会として、主題に関連した稿をお願いされました。第一回は委員長として私が事の次第を紹介する事にいたしました。次回からは各委員の面白く、かつためになる話題が順繰りに続く予定ですのでご期待ください。

石川ガバナーから他にも要望されたものがあります。それは各委員がグループ（地区内グループ1~12）内のRCから依頼があれば、主題に関連した講演をしてほしいとの事です。当委員会としては一応各委員にその準備はしておいてもらう事にいたしました。まず各RCで講演・卓話する方を段取りされ、どうしても適当な方がおられない場合などは、各ガバナー補佐の方々にグループ担当の委員（等）へご連絡いただけたらと思い

海で維ぐ 過去から今、そして未来へ

Rotary
District 2710



2022-2023年度 国際ロータリー第2710地区

地区大会 in 周南

2022.10.14[金]・15[土]・16[日]

国際ロータリー第2710地区
2022-2023年度ガバナー

石川良興

◎ホストクラブ

徳山ロータリークラブ

◎コ・ホストクラブ

徳山東ロータリークラブ

周南西ロータリークラブ

光ロータリークラブ

徳山セントラルロータリークラブ

1日 10.14[金]
1目 ●記念ゴルフ大会

2日 10.15[土]
2目 ●大会諸委員会 ●会長幹事会 ●基調講演
●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

3日 10.16[日]
3目 ●本会議 ●記念講演:サヘル・ローズさん

記念
講演



サヘル・ローズ

1985年イラン生まれ。7歳までイランの孤児院で過ごし、8歳で養母とともに来日。舞台『悲しき娼婦』では主演を務め、映画『西北西』や主演映画『冷たい床』はさまざまな国際映画祭で正式出品され、イタリア・ミラノ国際映画祭にて最優秀主演女優賞を受賞。また、第9回若者力大賞を受賞。芸能活動以外にも、国際人権NGOの「すべての子どもに家庭を」の活動で親善大使を務めている。また、アメリカで人権活動家賞を受賞する。

地区大会事務局

〒745-0016 山口県周南市若宮町2-47 正興ビル2F
TEL.0834-21-6655 FAX.0834-21-6654
E-mail:info@tokuyama-rotary.jp

Rotary
District 2710



Rotary
District 2710

国際ロータリー第2710地区 事務局 URL : <http://ri2710.com/>

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F

TEL : 082-506-0055 FAX : 082-263-2323 E-mail : info@ri2710.com